

敬老のお祝い盛大に

敬老会を開催

体育センターで9月17日(祝)、長寿を迎えた人たちを祝う町の敬老会が行われ、約500人の参加者が1日楽しみました。

町長が「長寿の人が増え、顕彰者が増えているのは喜ばしい限り。100歳目指して長生きしてください」とあいさつ。長寿をお祝いするとともに、対象者に顕彰状を手渡しました。

式典後は、皆さんお待ちかねの芸能発表会。18組の出場者と花柳穂紀桜会が多彩な芸能で魅了し、楽しく笑って過ごしていました。



■88歳長寿者…派立上 野村よね、今秋江／派立下 濱館義治、諏訪キヨエ／向町上 工藤はま、今ヤス、佐々木ミツエ、吉村たよ、太田ハツ／五林 今ミキ／宮野沢 三上トミ／深郷田上 阿部キセ／深郷田下 田中サナ／富野 佐井川ツカ、徳田カヤ、山田長七、石川ミネ、浅利美津子／豊島 奈良ミツイ／芦野 佐藤チヨ、佐藤光則／田茂木 佐野タキ、高松長蔵／長泥 鈴木勘九郎／上豊岡 長利キサ／下豊岡 塚本武好、長利勝宜／福浦 杉山キミヨ／上高根 工藤タヨ、木村キユ、鎌田幸子／下高根 野上カオル、珍田男治、佐々木忠兵衛／薄市下 福土サミ／今泉上 小山内とし、秋田谷ミヤ、三上カセ、廣海タニ／今泉下 今本きね、三上信義／若葉町 三和作太郎／新町1 濱野武雄、升田きみい／新町2 大西きや／小泊派立 今興造／上町 藤田よしゑ、大澤ひさよ、高山りさ／浜町 和田つよの／入舟 齋藤岩雄／下前上 角田松藏、今セツ、丹野愛子、成田助作／下前中 磯野サダ、久保田とし、白岩靖文／下前浜 吹田仁三郎 ■ダイヤモンド婚(結婚60年)…派立上 工藤源藏・糸子／五林 古川莊三郎・キヨ／田茂木 高松一二三・トキ／長泥 坂本朝夫・チャ／若宮 白川繁則・カヤ／福浦 成田清則・ミキ、塚本金之丞・シゲ、松橋金好・紀子／今泉上 秋田勝雄・スミ／今泉下 加賀美由一・セツ、敦賀作松・キノ／若葉町 田名部福藏・次子／下前上 成田一継・イキ ■金婚(結婚50年)…派立中 千葉正美・一江／派立下 工藤勘次郎・栄子、葛西仁三郎・ツマ／五林 古川兼雄・マリ子、今武則・礼子／宮川 珍田勝雄・ヨ子、坂田久仁彦・啓子／大沢内 大川政信・キヨ／富野 野村國男・和子／田茂木 高松義市・キヨエ／上豊岡 原田義則・節子／福浦 新岡孝人・留美、新岡安徳・和子、新岡忠雄・レイ／尾別 中村正美・キミエ、葛西昭弘・キナ、宮越實・栄、佐々木英継・景子／花丘町 小林則義・チャ／小泊派立 三上繁勝・代世子／浜町 大石武義・和子

地域への感謝込めてお祭り開催

ケッパレ!! 薄市秋祭り

内 潟療護園が9月15日(土)、内潟公民館で「ケッパレ!! 薄市秋祭り」と称したお祭りを開催。同園や関連施設利用者のほか、地域住民も合わせて約250人が集まり、お祭りを楽しみました。

このイベントは、昨年に引き続いての開催で、日頃地域の人たちにお世話になっていることから、感謝の意味を込めて行っているそうです。この日は、薄市小の合唱、保育所児童のおゆうぎ、薄市婦人会の踊りなどのほか、よさこい演舞や中里高吹奏楽部の演奏など盛りだくさんの内容。また、会場外でもくじ引き大会や出店を行うなどし、施設利用者と地域住民との交流も図られていました。



不戦の誓い新たに

慰霊碑前で町戦没者追悼式

先の大戦で犠牲になった人たちを追悼しようと8月30日(木)、中央公民館横の慰霊碑前で戦没者追悼式が行われ、来賓や遺族会など合わせて約100人が参列しました。

式典では、全員で黙祷を捧げたあと、遺族会による慰霊祭が執り行われ、遺族や関係者が玉串を捧げました。続いて町長が「戦没者のふるさとを思う気持ちに答えるべく、町のさらなる発展を目指す」と式辞を述べ、ほかに県知事や中里遺族会会長などが追悼の言葉を述べました。

最後には、参列者全員が慰霊碑前に献花。戦没者の犠牲を悼み、不戦の誓いを新たにしていました。



勇ましい団員の姿披露

パルナスで消防団定期観閲式

日頃の成果を観閲者の町長に披露する町消防団定期観閲式が、8月26日(日)パルナス駐車場で行われました。

観閲式には、本団と町内10分団から合わせて約200人が参加。姿勢服装点検や車両機械器具点検、分列行進のほか、放水訓練、玉落とし競技など、勇姿を町長の前で披露しました。

また、中里幼稚園園児が幼年防火クラブ演技を披露。駆けつけた保護者なども見物し、かわいい子どもたちの演技に大きな拍手を送っていました。



5年連続優勝で特別表彰

川浪貴久さん男子砲丸投で

八戸市で8月25日(土)に行われた県民体育大会開会式で、男子砲丸投(35歳～44歳)種目で5年連続優勝を果たした川浪貴久さん(薄市上地区)が特別表彰され、町長に受賞を報告しました。

川浪さんは、高校時代から砲丸投をはじめ、現在も競技を続けており、県民体育大会では町の主力選手として活躍。3年前には、兄の晋司さんも特別表彰されており、兄弟そろっての受賞となりました。

この日の大会でも同種目で優勝し、連続6回と記録を伸ばした川浪さん。陸上競技町の部総合優勝に大きく貢献し、陸上の町「中泊」を県下にとどろかせました。



スポーツ推進の功績認められ表彰

町スポーツ推進委員 坂田峰之さん

長い間にわたるスポーツの推進・普及への功績が認められ、このほど町スポーツ推進委員の坂田峰之さん(派立下地区)が表彰を受け、9月19日(水)加藤教育長から伝達されました。

坂田さんは、平成6年から現在まで約18年間、町のスポーツ普及に熱心に取り組んでおり、特にソフトテニスの分野では、中里中で指導を行うなど選手の育成にも力を入れています。

坂田さんは「同じスポーツ推進委員の仲間がいたからこそ受賞できた。今後も、礼儀正しい選手の育成と、町民へのスポーツ推進に尽力したい」と受賞の感想を話していました。



仰天!! 角が生えたトンボ

原子光昭さん(下高根地区)が撮影

皆さんはこんなトンボを見たことがありますか? 何と角が生えたトンボです。この辺ではあまり見かけないトンボを撮影したのは、下高根地区に住む原子光昭さん。原子さんは、7月26日(土)に自分の庭を見ていると、珍しいトンボを見かけ、思わずカメラを取り出し、このトンボの撮影に成功したそうです。調べてみると「オオツノトンボ」という種類らしく、主に九州・四国など南部に生息するようで、町ではあまり見かけたという話を聞きません。

発見した原子さんは「最初はトンボかな? チョウチョコかな? と思った。今まで生きてきてこんなトンボには出会ったことがなく、珍しいトンボのようで、びっくりした」と話していました。



薄市小が相撲の東北大会で初優勝

出場の5人喜びの報告

小 学校対抗で東北一を競う「第31回東北学童相撲大会(8月19日、十和田市)」で、薄市小が初の団体優勝を飾り、9月13日(木)パルナスで喜びの報告を行いました。

優勝したのは、成田姫星さん、神歩武くん、川島凌希くん、成田花道くん、成田力道くんの5人。決勝トーナメントの4試合は、すべて3対2という接戦でしたが、見事優勝を勝ち取りました。特に大将の成田力道くんは、まだ2年生の力士ですが、チームのピンチを救う大活躍だったといいます。また、同日開催した個人戦の全国予選では、このうち3人が両国国技館で開催される全国出場を決めています。

全国を決めた3人は「去年負けたので今年は入賞できるように(成田花道くん)」「初めての全国で緊張しているが、がんばりたい(神歩武くん)」「勝って入賞できるようにがんばる(成田力道くん)」と全国への抱負を話していました。



若い学生と奥津軽観光の可能性探る

駅ナカにぎわい空間でフィールドスタディ

津 軽鉄道沿線が一体となって、北海道新幹線奥津軽(仮称)駅開業に向けた交流コースを考えようと8月30日(木)、津軽中里駅内の駅ナカにぎわい空間で、意見交換が行われました。

これは、毎年夏に鯉ヶ沢町で開催される「法政大学奥津軽フィールドスタディ」のオプションコースとして設定されたもので、「奥津軽とDMVの夢をつなぐ交流サロン」と題して、法政大学の7人と一般参加者合わせて約40人が参加しました。

ゲストとして登壇した津軽鉄道澤田社長、津鉄サポーターズクラブ飛嶋会長、起きて夢見る会夏原会長などの発表に続き、大学側からも外から見た視点での奥津軽観光について発言。津軽のさまざまな魅力を、どうやって結びつけるのか、参加者が議論を展開していました。



広告

既にお支払いの終わった方も10年以内であればお金を取り戻せる場合があります!

任意整理・過払い金返還請求
個人再生・自己破産

借金問題解決致します

「借りたのは自分だし…」「借りたものは返さないと…」
「悪いのは自分だから…」と自分を責める前にまずはご相談を!
既に亡くなった方にも過払い金が発生している場合があります! 無料で過払い金の有無をお調べ致します。

完済案件は着手金無料 ■着手金は分割払い可(1社18,900円)
■成功報酬は後払い

- 借金を減額した上で、元金のみ分割払いを目指します。
- 過払い金返還高額目標(書類なし、記憶が曖昧でも大丈夫! 無料で調査)
- ご依頼者のプライバシー厳守 ●費用分割払いOK
(ご家計の収支状況を伺いしつつお支払方法を柔軟に対応致します。)



これまでに津軽における相談会を10回以上開催しております。ご年配の方、お忙しい方にはご都合に合わせてお話を伺いに参りますので、お気軽にお電話下さい。ご相談は無料です。

弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号

まずは
お電話
下さい

0120
FreeDial

0120-113-314

ご予約受付時間 平日・土日祝日/10:00~20:00

セキュアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル5F TEL.03-5774-1521(代表) Mobile http://saimu0.net (24時間受付)

駅前のにぎわう空間PR

駅ナカにぎわい空間で夏まつり

津 軽中里駅内のにぎわい空間で8月26日(日)、さまざまな催しを行う夏まつりが行われました。

お昼から行われた夏まつりでは、オープニングで中里中吹奏楽部が演奏。すっかり町のおなじみとなった同部の演奏に、大勢の観客が拍手を送り、アンコールもあるほどの盛況でした。続いては健康ダンス「べえ子ちゃん」によるショー。こちらもおなじみのショーとあって、大勢の観衆を魅了しました。

そのほか、金多豆蔵人形芝居の無料公演や、よさこい「夢幻天舞」の演舞、瓜田益子歌謡ショーなど盛りだくさんのメニューを展開。駅ナカにぎわい空間は、人々の熱気にあふれていて、同空間のPRが図られていました。



てっぺんから望む景色は絶景

袴腰岳登山講座

袴 腰岳の頂上から美しい景色を見ようと9月1日(土)、中央公民館が登山講座を行いました。

集まった参加者は、中央公民館から車に分乗し、尾別側の登山口へ。途中休みながら、それぞれのペースで約2.3kmの道のりを登り、全員が頂上へ到着しました。

頂上から見える景色はご覧のとおり。晴れ渡った天候もあって、津軽平野全体が一望でき、参加者は歓声を上げていました。

大沢内地区から参加した女性は「意外と簡単に登れた。見晴らしがすごくよくて、登ってしまえば途中の苦労を忘れちゃう」と達成感をにじませていました。

水の事故防ぐ方法学ぶ

中里小「水辺の安全教育推進校」に認定される

中 里小6年が9月3日(月)、授業の一環として、B&G財団とウォーターニッポンセーフティが推進している「水の事故ゼロ運動」の学習を行いました。

水中で服を着ていないときと着ているときの違いや、ペットボトルを使った浮き身、ライフジャケットの体験などをし、水に転落した際の身を守る方法を学びました。児童たちは「服を着て水の中に入ると重い」「動きづらい」など感想を述べていました。また、担任の出町先生は「貴重な体験をさせることができよかった」と話していました。

学習後、小野B&G海洋センター所長から赤石中里小校長に、水辺の安全教育推進校の証が手渡されました。



グラウンドゴルフで楽しく学ぶ

県老連健康福祉大学校5回目の講座

県 老連健康福祉大学の講座として8月22日(水)、町体育センターで、学生48人が参加してグラウンド・ゴルフ大会が行われました。

8グループに分かれて行われたこの日は、気温30度を越す猛暑でしたが、参加者の熱気はそれを上回るものでした。

プレーでは、ホールインワンも時折飛び出し、入れた本人もびっくりしながら喜んでプレーしていました。



■結果 A組(経験者) 1位 小寺イツ / 2位 鈴木喜代三郎 / 3位 秋元正美
B組(初心者) 1位 成田日出男 / 2位 長利長作 / 3位 熊木繁春

給食での地産地消児童に紹介

給食おもいやり隊が武田小児童と交流

学校給食センターに地元食材を提供する「給食おもいやり隊」の4人が8月31日(金)、武田小6年生の17人と一緒に昼食を囲み、交流しました。

やってきたのは、佐藤イネ子さん、田中恵津子さん、木村てつさん、田中千鶴さんの4人。このうちの2人が、この日のメニューである「夏野菜カレー」の野菜(じゃがいも、ナス、トマト)を提供したそうです。4人は、要求される基準に合わせることへの苦労や、給食センターの理解など、「給食おもいやり隊」の取り組みを紹介。子どもたちと食卓を囲みながら、いろいろな話題に花を咲かせていました。

一緒にカレーを食べた児童は「普段食べるカレーよりも、味がまろやかでおいしい。地産地消は環境にもいい取り組みだと思う」と感想を話していました。



リサイクルの大切さ今年も学校で

町内小学校4年生に出前授業

8月30日(木)の薄市小を皮切りに、町内の4小学校で今年も「ごみとリサイクル学習会」が行われました。

この学習会は、毎年小学4年生を対象に行われている町の事業です。役場環境整備課の職員が学校に出向き、「出前授業」を行うというもので、今年で5年目を迎えました。

各学校では、自分たちの出したごみがどのように処理されているかや、リサイクルの仕組みなどについて、スライドを見たり職員の説明を聞いたりしながら学びました。

また薄市小では、尾別地区にある一般廃棄物最終処分場も見学。来年度新たに稼働予定の新ごみ処分場も見た児童は、ごみに対する理解をさらに深めたようでした。

巨大な枝豆の背丈にびっくり

中里小2年生が収穫体験

農村活性化施設横の体験ほ場で9月13日(木)、中里小の2年生37人が、収穫体験を行いました。

この日行ったのは、子どもたちが春先に種を植えた枝豆の収穫。グリーン・ツーリズムの会「かけはし」の会員8人と一緒に、根を引っ張って収穫しました。

枝豆は、子どもたちの背丈ほどもある高さで、掘り出すとその大きさにびっくり。歓声を上げて次々と収穫していました。

収穫後には、会員と一緒に枝豆を試食。豆をほおぼりながら、会員と交流していました。



小・中学生力士が成果競う

青森県・北海道小中学校相撲中泊大会

今年が8回目となる「青森県・北海道小中学校相撲中泊大会」が、9月2日(日)町相撲場で行われました。

この日は町内外から約94人の小中学生力士が参加。白熱する取組には、見物客から大きな歓声上がり、奮闘ぶりに声援を送っていました。

■団体戦 小学校の部 第2位 中泊道場

■個人戦(すべて中泊道場) 小学1年の部 第3位 奈良昂/小学2年の部 優勝 成田力道/小学3年の部 第3位 高山日那大/小学4年の部 優勝 荒木優輔/小学5年の部 第3位 神歩武、成田花道